

## Press Release

2004年2月23日(現地)米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

英文プレスリリースは以下でご覧いただけます。

<https://www.sendmail.com/smi/news/pressrelease.jsp?eventOID=80350&localId=USA>

2004年2月24日  
センドメール株式会社

---

### Sendmail 社、送信者認証の採用を加速 Eメールテクノロジーのリーディングベンダーとして オープンソースおよび商用製品により 身元偽装やスパム防止の新しいテクノロジーの導入を加速

---

カリフォルニア州エメルビル発 2004年2月23日

メッセージマネジメントソリューションのグローバルプロバイダーである Sendmail 社(Sendmail, Inc.)は、Eメールのスパム、ウィルス、および身元偽装に対抗するために、送信者認証テクノロジーを開発し、既存ユーザならびにオープンソースコミュニティに提供することを発表いたしました。

現在、世界中の60%以上のEメールのやりとりが、商用 Sendmail またはオープンソースの MTA (Mail Transfer Agent) 上で行われています。Sendmail 社は、これらのアプリケーションに、選りすぐった送信者認証テクノロジーを組み合わせることにより、マイクロソフトはじめ何社かにより提唱されている各種プロポーザルや、最近 Yahoo! により発表された DomainKeys のような主要な認証のための取り組みがグローバルに採用されることを加速することを目指しています。

企業や組織は、送信者認証テクノロジーにより、Eメールが正当なところから来たものかどうかを自動的にチェックすることにより、メッセージを取り込む前に、メッセージのソースを認証することが可能となります。送信者認証テクノロジーの直接的な利点は、正当な送信者が自らの身元を証明可能とすることであり、受信者がメールインボックスを管理するために必要な情報を提供可能にすることです。

Sendmail 社は、不必要なメッセージトラフィックがユーザのネットワークに侵入してくるのを防止するために、どのアプローチが最も効果的であるかを見極めるために、主要な送信者認証テクノロジーのスキームを幅広くテスト中です。Sendmail 社では、その結果に基づいて、認証ツールを開発し、オープンソース

の sendmail MTA のプラグインとしてオープンに提供する予定です。また、Sendmail 社は、送信者認証テクノロジーを、同社の商用メッセージマネージメント製品にも統合していきます。

Sendmail 社の CTO である Eric Allman(エリック・オールマン)は次のようにコメントしています。

「優れた送信者認証スキームの実装をオープンソース化することにより、Sendmail は、非常に短期間で導入を加速できるものと確信しています。メールシステムには、この機能が不可欠であり、しかもすぐに必要なのです。」

Sendmail 社の CEO である Dave Anderson (デイブ・アンダーセン)は次のようにコメントしています。

「Sendmail の製品は、ユーザが複数の送信者認証スキームを組み合わせで導入可能なように構成されています。認証のための複数のスキームを利用可能にすることは、身元証明のために、運転免許またはパスポートのいずれかを受け入れるのに似ています。ワールドワイドで認証のフォームがひとつだけしかないとする、パスポートの代わりにあらゆる国で利用可能なワールドワイドの ID カードを持つようなものです。」

スパムのブロックを支援することに加えて、メッセージ送信者の身元を提供することにより、不正な送信者がよく知られた企業のドメインネームを使ってその企業のふりをすることで起きる身元情報詐取の防止を可能とします。

CEO の Dave Anderson は次のように続けてコメントしています。

「送信者認証は、企業や組織が E メールセキュリティを管理する方法を完全に変えるでしょう。今日、標準的なアプローチは、すべてのメッセージを込めさせてから、フィルタが不要なメールを取り除いてくれるようにしています。今後は、どの E メールを自動的に受け入れるかをユーザが選択できるようになるでしょう。まず、認知された正当なメールが自動的に受信され、その次に、メッセージコンテンツスキャンやその他の受信メカニズムにより、認知されていないでも正当なメールを受信されるようにします。これらのフィルタは、アンチスパムプロセスにおいて、当たり前のコンポーネントとなるでしょう。」

### **Sendmail, Inc.について**

<http://www.sendmail.com/>

<http://www.sendmail.com/jp/>

Sendmail, Inc.は、ビジネスにおいて E メールに依存している大企業およびサービスプロバイダのためのセキュアな E メールシステムを構築します。Sendmail は、優れた技術力と専門知識により、ユーザと協業し、メッセージングにおける非常に複雑な課題に対応しています。その結果、管理しやすく、拡張しやすい、信頼性の高い E メールインフラストラクチャが実現します。Sendmail のユーザには、Sherwin-Williams, the United States Executive Office of the President, Cablevision, Avaya など含まれます。1998 年に設立され、カリフォルニア州エメルビルに本社を置き、ヨーロッパ、アジアパシフィックおよび北米に拠点をもちます。

---

報道関係者お問い合わせ

SENDMAIL株式会社 担当:清水

TEL: 03-5524-2338 FAX: 03-5524-2438

marketing-japan@sendmail.com

---

© Sendmail, Inc. 2004. All rights reserved.

Sendmail は、Sendmail, Inc.の登録商標です。Sendmail Mailstream Manager, Sendmail Mailcenter, Mailstream Anti-spam Solution, Intelligent Inbox, Flow Control Filter and Sendmail Directory Service は、Sendmail, Inc.の商標または登録商標です。その他、記載されている商標、登録商標、サービスマークまたは会社名、製品名は各社が所有します。